

製品名: PRPF8 (19L6) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe16552**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	274kDa

抗原情報

遺伝子名	PRPF8
別名	HPRP8; p220; PRP8; PRPC8; Prpf8; RP13; SNRNP220;
遺伝子 ID	10594.0
SwissProt ID	Q6P2Q9
免疫原	ヒト PRPF8 の合成ペプチド

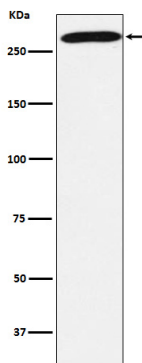
背景

スプライソソームの中心的な構成要素であり、プレ mRNA の 5' および 3' エクソンをライゲーションのために整列させる役割を果たすと考えられる。U5 snRNA、B スプライソソームのプレ mRNA の 5' スプライス部位、および C スプライソソームの 3' スプライス部位と相互作用する。プレ mRNA スプライシングにおいて、プレ触媒、触媒、およびポスト触媒スプライセオソーム複合体の中核構成要素として役割を果たします。これらの複合体は、主要な U2 型スプライセオソームとマイナーな U12 型スプライセオソームの両方に存在します (PubMed:10411133, PubMed:11971955, PubMed:28502770, PubMed:28781166, PubMed:28076346, PubMed:29361316, PubMed:30315277, PubMed:29360106, PubMed:29301961, PubMed:30728453, PubMed:30705154) 。スプライセオソームタンパク質と snRNA の秩序だった集合を媒介する足場として機能します。スプライソソームの構成要素である U4/U6-U5 トリ-snRNP 複合体の組み立てに必須。スプライソソーム U2、U5、U6 snRNA を pre-mRNA 基質上のスプライス部位に配置する足場として機能し、スプライシングが起こりやすくする。5' スプライス部位と 3' スプライス部位の両方と相互作用する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



293T 細胞溶解物中の PRPF8 発現のウエスタン ブロット分析。